

目 次

支配違反懸る出入について	………	石尾芳久	一
—— 摂州嶋下郡味舌下村 馬場家文書を中心として ——			
律令裁判手続小論	………	奥村郁三	四
—— 利光氏「律令考二題」を論評する ——			
墮胎の規制をめぐる二つの構想	………	中義勝	七
幫助の因果関係	………	山中敬一	一〇
管轄規制と承認規則の関係	………	本浪章市	二五
—— インディカ事件と外国離婚判決の承認 ——			
ドイツにおける代理理論の動向	………	高橋三知雄	三七
—— Pawlowski の理論の紹介と検討 ——			
英米法における婚約違反訴訟の問題点	………	國府剛	三九
—— アメリカ法を中心にして ——			
手形抗弁の分類について	………	福瀧博之	四三
—— ドイツ新抗弁理論 ——			

荷渡指圖書の物権的効力 …… 栗田和彦 三二

——我國の場合——

法人格否認の法理に関する訴訟法上の諸問題 …… 福永有利 五二

市民運動・住民運動の論理 …… 上林良一 五七

決定の問題 …… 山川雄巳 五三

ウィリアム・ウォールウインとキリスト者の自由 …… 上田惟一 六三

——イギリス市民革命期寛容論の一研究——

アベ・ルミール小論 …… 土倉莞爾 六四

——十九世紀末フランス政治史の一側面——